

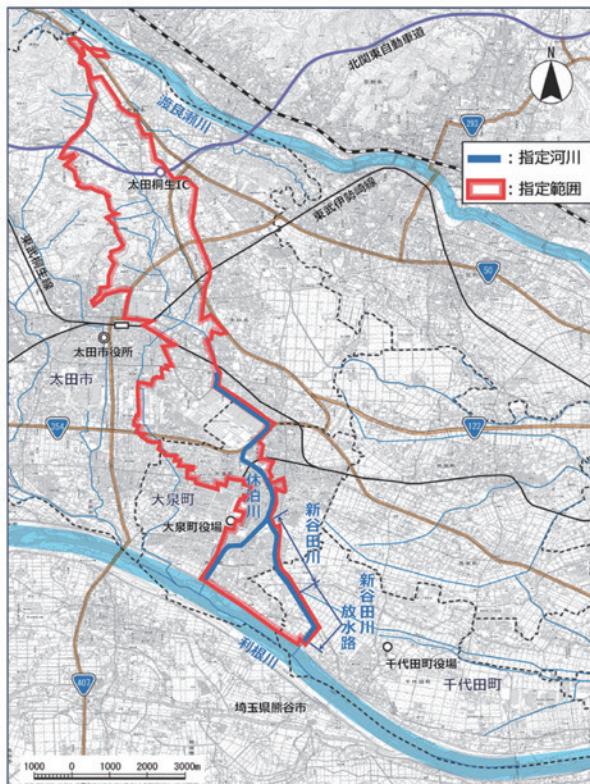
群馬県河川協会 発行
(事務局: 群馬県河川課)

休泊川等を「特定都市河川」及び「特定都市河川流域」に指定 (令和5年12月15日)

休泊川、新谷田川、新谷田川放水路及びその流域を「特定都市河川浸水被害対策法」に基づく「特定都市河川」及び「特定都市河川流域」に指定しましたので、ご紹介します。

近年、全国各地で毎年のように水災害が発生しています。群馬県内の休泊川流域でも、令和元年東日本台風により大規模な浸水被害が発生しました。気候変動の影響により頻発化・激甚化する水害に備えるため、これまでの河川管理者による治水対策に加え、国、県、市町村、企業、住民等、流域のあらゆる関係者が協働して行う「流域治水」を進めています。

「流域治水」の実行性を高めるため、令和3年5月に特定都市河川浸水被害対策法が改正され、指定要件の緩和により地方の都市河川も指定が可能となったことから、休泊川流域を「特定都市河川浸水被害対策法」に基づく「特定都市河川」及び「特定都市河川流域」に指定し、水害に強いまちづくりを推進していきます。



流域内の次のような行為について知事の許可が必要になります

1. 「宅地等」^{注)}にするために行う土地の形質の変更



2. 土地の舗装



3. 排水施設を伴うゴルフ場、運動場の設置



4. ローラー等により土地を締め固める行為



注)

「宅地等」に含まれる土地：宅地、池沼、水路、ため池、道路、鉄道、飛行場
「宅地等」以外の土地：山地、林地、耕地、原野
(国土交通省ホームページより引用)

特定都市河川流域の指定により、流域内における1,000m²以上の雨水浸透阻害行為(土地から流出する雨水量を増加させるおそれのある行為)は、知事の許可が必要となり、雨水貯留浸透施設の設置等の対策工事が義務付けられます。

群馬県の「特定都市河川」、「流域治水」のより詳細な情報はコチラから→



八ッ場ダム周辺エリア観光スポット紹介 ～YAMBAで非日常を体験しよう～

Spot1

吾妻峠レールバイク アガツタン



八ッ場ダム建設に伴い付け替えとなつたJR吾妻線の旧線路を自転車型トロッコで走り抜けるアトラクション。レールの上を走る気分はさながら運転手!ペダルを漕ぎながら吾妻峠の絶景に癒されてみては?



Spot2

川原湯温泉 あそびの基地NOA



BBQ、キャンプ、カヌー、サップ、温泉にサウナと様々な非日常体験ができるスポット。BBQは手ぶらでOK。一級品のグリルで焼いたお肉と川原湯温泉。ビールを飲んだら至福のひと時になること間違いない。



Spot3

水陸両用バス にやがてん号



道路も走れば水上も走る!?新感覚アトラクション。陸から湖に入るときのスプラッシュインは大迫力。湖面に出ると一転、静かで雄大な自然を眺めて癒されよう!

※とても水がかかります。覚悟してください。(笑)

【発着所】八ッ場湖の駅丸岩

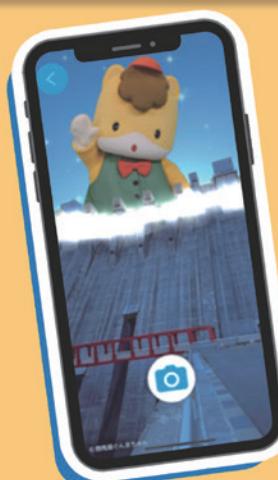


ダム、湖、山々などの絶景を間近で眺めながら食事ができる。裏庭ではキャンプも楽しめ、お土産も充実しているあ立ち寄り推奨スポット!



利根川4ダム放流体験ARアプリに

ぐんまちゃんAR登場!



ガイドに合わせて八ッ場ダムにスマホをかざすとぐんまちゃんが登場!
ラッキーな方はぐんまちゃんのお友達にも会えちゃうかも!?



iPhoneをお使いの方
App Store
からダウンロード



Androidをお使いの方
Google Play
で手に入れよう

八ッ場ダム周辺観光PR動画
群馬県公式YouTube「tsulunos」で配信中!



県職員が体を張って!?
八ッ場の魅力を発信
「グンマー×ヤンバー」

突撃!八ッ場ダム



八ッ場への自由な旅で
出かけよう!
「八ッ場への誘い」

八ッ場への誘い

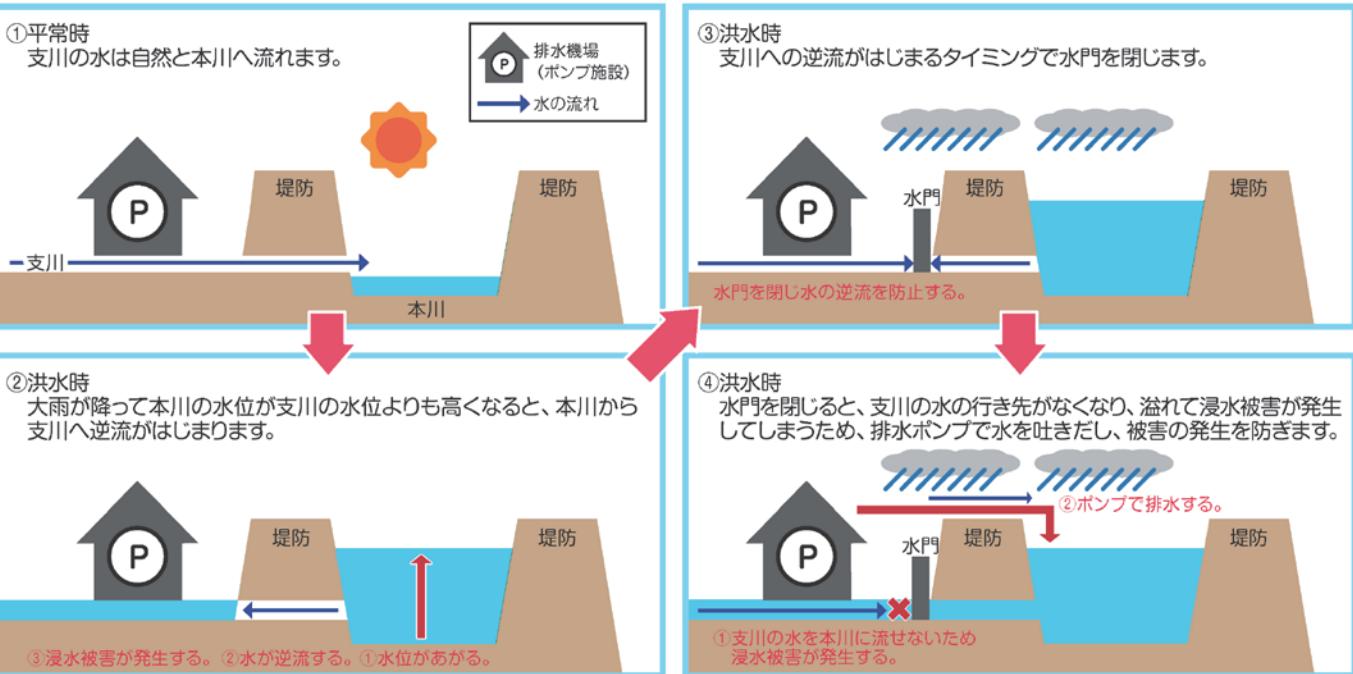


(八ッ場ダム水源地域対策事務所)

群馬県の排水機場についてご紹介します!

○排水機場ってどんな施設?

支川の周辺地域の浸水被害をポンプ排水で防止します!



群馬県東部は、利根川、渡良瀬川、またその支川である谷田川、石田川、広瀬川等の堤防に囲まれた低平地であり、みなさんが生活している土地の多くが、洪水時の河川の水位より低い高さとなっています。大雨が降ると河川に水を排水できなくなるため、浸水被害が発生してしまいます。そこで、各地に設置された排水機場のポンプにより強制排水を行うことで、被害の軽減に努めています。

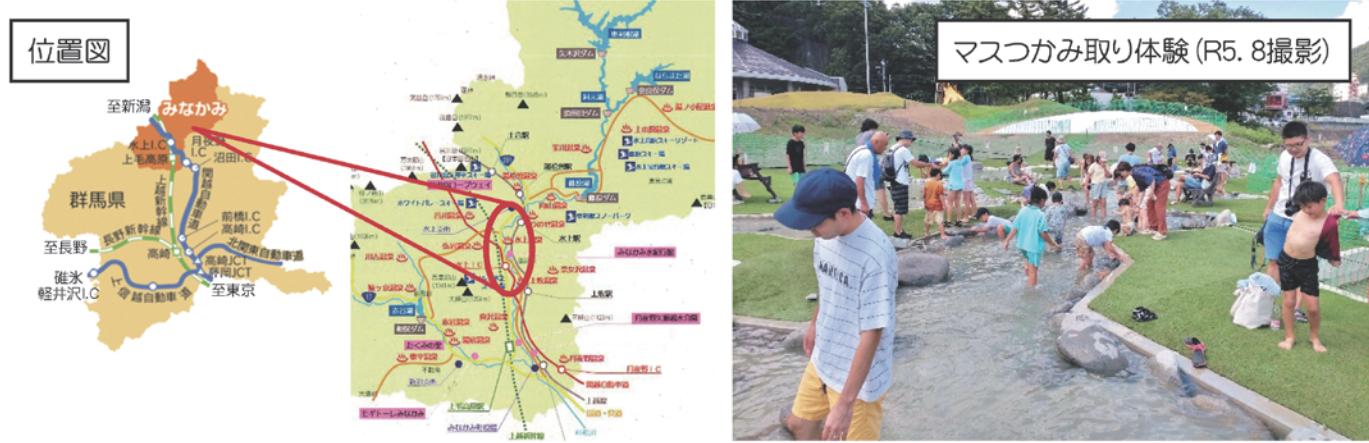
(河川課川づくり係)

みなかみ町(利根川)“かわまち”プレオープン!

かわまちづくりとは、河川空間とまちの空間が融合したにぎわいのある水辺環境の形成を目指すまちづくりの取組です。みなかみ町の「かわまちづくり(通称“かわまち”)計画」は、群馬県が管理する河川として初めてこの制度へ登録されました。

みなかみ町では令和2年度から「道の駅水紀行館」に隣接する親水公園の整備を進め、令和5年8月に水遊び池、つかみ取り池のプレオープンをしました。夏休み期間ということもあり、親水公園には多くの観光客や地元の家族が訪れ、猛暑の中、涼をもとめて水遊びやマスのつかみ取り体験を満喫し、体験後にはマスの塩焼きを堪能していただきました。

今後オープンカフェを設ける計画となっており、河川空間を活用して地域の魅力向上を図っていきます。



(みなかみ町寄稿)

“四万ブルー”をご存じですか? 温泉の後は、湖面が美しい四万川ダムへ

四万川ダムは、四万温泉の一番奥に位置する、洪水被害の軽減や水道用水の供給、発電等を目的とした多目的ダムです。このダム湖である奥四万湖は、春先には湖面が神秘的なコバルトブルーに染まることから「四万ブルー」として、近年話題になっています。四万温泉周辺では、豊かな自然環境の他にも歴史を感じられる旅館やグランピング施設・カフェ等もあり、四季折々で楽しむことができますので、温泉と併せて様々な楽しみ方を見つけてみてください!



奥四万湖



ダムカード(おもて面)

群馬県HP(四万川ダムの概要)



(河川課水害対策室防災係)

河川協会の活動紹介!! ～優良河川愛護団体表彰式～

河川協会の活動として、毎年7月7日に県と共に催している「優良河川愛護団体表彰式」を紹介します。

河川協会では、協会の目的の一つである河川愛護思想の普及徹底を図るため、長年にわたり河川愛護・美化活動に尽力されている団体・個人の方を表彰しています。協会からは感謝の意を込めて記念品を贈呈しました。

今年度は11団体表彰しましたので、紹介します。



【受賞団体】

馬場河川愛護会(前橋市)、吉岡町勤労者協和会(吉岡町)、稲荷町区自治会(伊勢崎市)、ラブリバーアンダーライン(伊勢崎市)、ホタルの里(高崎市)、松井田GG協会 松井田支部(安中市)、かんな俱楽部(藤岡市)、清流「雄川」の自然を守る会(富岡市)、大館新田(太田市)、台緑地の自然環境を考える会(桐生市)、谷田川を愛する会(千代田町)

(群馬県河川協会事務局)

あとがき

◆ニュースレターへの掲載希望や、ご意見・ご質問がございましたら、下記送付先までご連絡ください。
河川愛護活動や川づくりへの取り組みに関する情報を特に募集しております。

【送付先】群馬県 県土整備部 河川課 河川管理係 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1

TEL:027-226-3612/FAX:027-224-1368/E-mail:kasenka@pref.gunma.lg.jp

◆川便りは群馬県河川課のホームページにてデータでもご覧いただけます。

URL:<https://www.pref.gunma.jp/soshiki/169/>



©群馬県ぐんまちゃん
00431 03